

2012年度事業・行事一覧

()内数値は日付

2013.04.01

事業 開催 年月	総会 定例理事会 顧問会	事業担当 理事会	講演・講習会	見学会	社会活動	支部報 行事案内 の発行	ものづくり 活動支援	学生活動 学生自動車研究会
4月	監査役監査(12) 第1回理事会(20) (榊小野測器)	#1講演・講習(20) #1見学会(20) #1社会活動(20) #1学生活動(21)	1)防衛省技術研究本部 陸上装備研究所(26) -10式戦車は如何に 開発されたか-			行事案内第2号(1) 発行部数:17,920部	1)学生フォーミュラ スタッフ車検講 習会(20) 2)学生フォーミュラ チーム車検講 習会(21)	#1学生委員会(21) ◆1学自研大会(21)
5月	(本部春季大会23~25) (パシフィック横浜)	#2社会活動(20) #1支部報(25) #1総務(28)	2)基礎から分かるモード 解析(9,10)	1)本田技研工業(株) 埼玉製作所(11) 2)いすゞ自動車(株) 藤沢工場(17)	1)小学生くるま未来 体験教室 長岡造形大学(20)			#2学生委員会(26)
6月	第2回通常総会(6) (如水会館) 特別講演:山本憲一氏 (石巻専修大学) 会員交流会	#2学生活動(25) #1試走会(30)	3)特別講演:山本憲一氏 (石巻専修大学)(6) テーマ:東日本大震災の津 波による自動車災害の発 生状況調査	3)プレス工業(株) 藤沢工場(8)	2)小学生くるま未来 体験教室 新潟工業短期大学 (23)	行事案内第3号(1) 発行部数:18,120部		#3学生委員会(30) ●1世界最高性能 ドライビング シミュレータ試乗会 (7) トヨタ自動車 東富士研究所
7月	(支部担当理事会 31)	#2見学会(18) #2試走会(19) #2支部報(19) #2講演・講習(24) #2総務(25)	4)JARIのFC・EV研究への 取り組み紹介と城里テスト センター見学(9) 5)スマートグリッドの潮流-電力 安定供給を目指すスマート インフラへのハラタイムプー (20)	4)日産自動車(株) 栃木工場(12)	3)小学生くるま未来 体験教室 (陽東小学校) 宇都宮大学(28)	支部報第58号(1) 発行部数:20,450部	3)学生向けイベント セミナー(26・27)	#4学生委員会(28)
8月	第1回合同役員会(#2 理事会) (#1顧問会)(22) (ツインリンクモテギ)	#3学生活動(23)			4)キッズエンジニア (パシフィック横浜)(3~4) 5)小学生くるま未来 体験教室 SAITEC(28)	行事案内第4号(1) 発行部数:18,520部	4)学生フォーミュラ 支部合同試走会 (FSW8,9,10) 5)EV車検スタッフ講習 6)動的スタッフ講習 7)チーム溶接技術講習	もてぎホンダ主催走行会(22) ●2陸上自衛隊総合火力 演習見学(23) 東富士演習所
9月		#3試走会(14) #3総務(26)		5)榊深井製作所 本社・大月工場 (19)				#5学生委員会(29) ●3UDトラックス 上尾工場見学(20) (全日本学生フォーミュラ3~7)
10月	(本部 秋季大会3~5) (大阪)	#3支部報(11) #4総務(26)	6)エンジニアのための ハツ!とするデザイン学 (12)	6)京王電鉄(株) 若葉台工場(2) 7)全日本空輸(株) ANA機体メンテナンス センター(31)	6)小学生くるま未来 体験教室 山梨 テクノICTメッセ(20) 7)公開講座 宇都宮大学テクノ フェスタ(27) -FCX試乗	行事案内第5号(1) 発行部数:18,570部		#6学生委員会(27) ●4名車を作った技術者の 講演会(20) 日産自動車座間事業所 ●5神奈川工科大学自動車 工学研究棟見学ツアー (27)
11月	第3回理事会(28) 日立オートモティブシステム (南アルプス市) 山梨地区交流講演会 山梨大学	#3見学会(13) #4試走会(23)		8)東京ガス(株) 根岸工場(8) 9)ジェイ・バス(株) 宇都宮工場(26)	8)公開講座 明日へのテクノロジー セミナー(10) 新潟工業短期大学 9)ミニキッズ東北 石巻専修大学(15) 10)公開講座 山梨地区地域 交流会(28) 山梨大学			#7学生委員会(24) ●6日タイ国際交流事業 (タイ訪問)(学生4名) (9-14) ●7レンタルカート 走行会(24)
12月	グループ(企業窓口)担当者連 絡会(5) 小野測器 (支部長連絡会)	#4学生活動(4) #4支部報(6) #4見学会(7) #5総務(10) #3社会活動(21) #3講演・講習(26)	7)グローバルで生きる (12) 8)エコカー技術の最新 動向(25) -低燃費化技術の新たな 発想と次世代環境車-			行事案内第6号(1) 発行部数:18,500部		#8学生委員会(15) ●8自動車安全運転スキル アップ研修会(8-9) ●9東京農工大学モビリティ ラボツアー(15)
13年 /1月	第2回合同役員会(#4 理事 会)(#2顧問会)(22) (如水会館) 特別講演会:環境省水・大気 環境局 高井誠治 (本部新春懇談会 27)	#6総務(15) #5支部報(22) #5試走会(31)	9)特別講演会(22) 講師:環境省水・大気 環境局 高井誠治 10)新興自動車部品 産業最新動向(24) -中国、韓国市場動向-	10)(独)電子航法 研究所(25)		支部報第59号(1) 発行部数:20,600部		#9学生委員会(26) ●10東京オートサロン2013 見学会(11-13)
2月		#6試走会(18) #7総務(19) #5学生活動(23) #5見学会(25)	11)新燃料自動車技術の 動向(20) 12)音の心理学的測定法 と機械騒音の音質評価 (28)		11)小学生くるま未来 体験教室(16) 宇都宮市 城東コミュニティーセンター	行事案内 13年第1号(1) 発行部数:18,600部		#10学生委員会(23)
3月	第3回顧問会(8) (明治大学生田キャンパス) 功労者表彰選考 委員会(22)	#8総務(22) ■女性技術者 交流会(27)	13)EV技術の最前線(7)	11)飛鳥建設(15)			8)学生フォーミュラ 関東支部試走会 (FSW 12'13) 9)ダンパー講習(15) 10)MATLAB講習(15) 11)モーテック セミナー(16)	●11NEXCO中日本 新東名見学会(6) 學術研究講演会(8) ●12日タイ国際交流事業 (タイ学生受け入れ)(7-13) #11学生委員会(30)

1) 第2回支部通常総会

関東支部第2回通常総会は、2012年 6月 6日(水)如水会館において開催された。
篠原彰支部長の議事進行により次の議案が審議され、いずれも異議なく承認された。

〔開催日時〕 2012年 6月 6日(水) 13:30~14:30

〔出席者数〕 関東支部会員 101名

〔議 案〕 議案1：2011年度事業報告の件
議案2：2012年度事業計画の件
議案3：2012年度支部組織・役員体制の件

通常総会終了後、同会場において表彰式、特別講演会、会員交流会が開催された。

〔表彰式〕 支部表彰（支部功労賞：5名、4団体）（特別感謝状を1名に授与）

フェロー認定証授与9名（内支部長推薦6名）累計認定者数262名

〔特別講演会〕 『東日本大震災の津波による自動車災害の発生状況調査』

講師：山本 憲一 氏 石巻専修大学教授（出席者105名）

〔会員交流会〕 （出席者90名）

2) 支部役員会

会務・運営・事業計画に関する事項を審議するため、理事会、顧問会並びに事業担当理事会を開催した。

2-1) 支部役員会

<理事会>

2012. 4. 20	第1回理事会	(株)小野測器	51名
8. 22	第2回理事会（第1回顧問会と合同開催）	ツインリンクもてぎ	39名
11. 28	第3回理事会	日立オートモティブシステムズ(株)	36名
2013. 1. 22	第4回理事会（第2回顧問会と合同開催）	如水会館	46名

<顧問会>

2012. 8. 22	第1回顧問会（第2回支部理事会と合同）	ツインリンクもてぎ	6名
2013. 1. 22	第2回顧問会（第4回支部理事会と合同）	如水会館	8名
3. 8	第3回顧問会	明治大学（生田キャンパス）	7名

<新春懇談会>

2013. 1. 22	特別講演会：	如水会館	90名
	テーマ：『環境省と自動車産業との関わりと今後の 自動車に関わる環境施策について』		
	講師：環境省 水・大気環境局 高井 誠治 氏		
	関東支部新春懇談会	如水会館	83名

2-2) 事業担当理事会

<総務担当理事会>

2012. 5. 28	第1回総務担当理事会	関東支部（ホンダ八重洲ビル）	14名
7. 25	第2回総務担当理事会	関東支部（ホンダ八重洲ビル）	11名
9. 26	第3回総務担当理事会	関東支部（ホンダ八重洲ビル）	11名
10. 26	第4回総務担当理事会	関東支部（ホンダ八重洲ビル）	10名
12. 10	第5回総務担当理事会	関東支部（ホンダ八重洲ビル）	11名
2013. 1. 15	第6回総務担当理事会	関東支部（ホンダ八重洲ビル）	11名
2. 19	第7回総務担当理事会	関東支部（ホンダ八重洲ビル）	9名
3. 22	第8回総務担当理事会	関東支部（ホンダ八重洲ビル）	11名

<講演・講習会担当理事会>

2012. 4. 20	第1回講演・講習会担当理事会	(株)小野測器	9名
7. 24	第2回講演・講習会担当理事会	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	14名
12. 26	第3回講演・講習会担当理事会	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	13名

<見学会担当理事会>

2012. 4. 20	第1回見学会担当理事会	(株)小野測器	11名
7. 18	第2回見学会担当理事会	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	15名
11. 13	第3回見学会担当理事会	マツダ(株)東京本社	13名
12. 7	第4回見学会担当理事会	日産自動車(株)鎌倉倶楽部	12名
2013. 2. 25	第5回見学会担当理事会	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	10名

<支部報担当理事会>

2012. 5. 25	第1回支部報担当理事会	日産自動車(株)本社	12名
7. 19	第2回支部報担当理事会	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	10名
10. 11	第3回支部報担当理事会	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	10名
12. 6	第4回支部報担当理事会	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	10名
2013. 1. 22	第5回支部報担当理事会	如水会館	7名

<社会活動担当理事会>

2012. 4. 20	第1回社会活動担当理事会	(株)小野測器	13名
5. 20	第2回社会活動担当理事会	長岡造形大学	12名
12. 21	第3回社会活動担当理事会	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	12名

<学生活動担当理事会>

2012. 4. 21	第1回学生活動担当理事会	自動車技術会本部	10名
6. 25	第2回学生活動担当理事会	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	16名
8. 23	第3回学生活動担当理事会	明治大学生田キャンパス	10名
12. 4	第4回学生活動担当理事会	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	15名
2013. 2. 23	第5回学生活動担当理事会	明治大学 (生田キャンパス)	10名

<試走会WG>

2012. 6. 30	第1回試走会WG	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	8名
7. 19	第2回試走会WG	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	11名
9. 14	第3回試走会WG	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	6名
11. 23	第4回試走会WG	自動車技術会本部	5名
2013. 1. 31	第5回試走会WG	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	7名
2. 18	第6回試走会WG	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	6名

2-3) 功労者表彰選考委員会

2013. 3. 22	功労者表彰選考委員会	関東支部 (ホンダ八重洲ビル)	5名
-------------	------------	-----------------	----

3) 表彰

3-1) 2011年度支部功労者表彰選考委員会

表彰選考委員会を組織し、推薦書をもとに2011年度支部事業活動功労者の選考が行われた。

表彰選考委員会は2012年 3月26日(月)に開催され、本年度推薦のあった候補者から5名の会員と4団体を選考し支部長に報告、2011年度表彰者が決定した。

合せて特別感謝状を1名に授与する事とした

[支部功労者表彰選考委員会]

委員長：関山恵夫 委員：齊藤敬三、生田清敏、三枝信雄、両角卓郎、加藤幹夫、本田康裕 各理事

3-2) 2011年度 関東支部功労者表彰授賞式

関東支部第2回通常総会(2012年6月6日・如水会館)当日、篠原支部長から2011年度支部事業活動功労者である5名、4団体に表彰状及び記念品が授与された。(合わせて特別感謝状を1名に授与)

2011年度 支部事業活動功労者

受賞者	受賞の理由
曾根原 努 会員	長年にわたり、講演講習会担当理事として魅力ある講演会を企画し、講演協力会社との綿密な打合せを重ねて参加者の大きな満足を得る講演会を多数実現した。
西山 一郎 会員	2006年度から見学会担当理事を務め、数多くの見学会を企画して、会員に研鑽の機会を提供した。また、2011年度には支部会員アンケートから抽出した課題にリーダーとして取り組み、「見学会年間予定の早期公表」を果たした。
岩崎 雅彦 会員	社会活動副担当理事として、社会活動のありたい姿を描き、中期活動計画を率先して策定し、学生生徒の教育支援、関東支部活動拠点の構築や公益法人としての社会活動の普及等に尽力された。この事業の柱である「くるま未来体験教室」では、講師として事業運営の中心となって活躍され、こどもの理科離れ解消や自動車技術会の認知度向上に貢献している。
時田 貴史 会員	学生担当理事として、学生活動を献身的に支援されてきた。特に、関東支部主催の「学術研究講演会」は、所属企業の技術者の講演・技術展示の調整や座長・審査員の推薦を継続的に行っていただいたことによる活性化及び表彰制度の確立に尽力され、講演会の知名度が飛躍的に上がり、講演者数及び参加者が毎年増加し続ける原動力となっている。
宇田 和史 会員	関東支部がものづくり活動を始めた初期段階からこの活動に賛同し、その推進・拡大に積極的に奔走し活動チームの地盤作りに多大な貢献をした。この貢献が同活動の現在の基礎を築き上げたと言っても過言ではない。2002年からは関東支部試走会の主要スタッフとして参加し、安全確保・運営面で力量を発揮し、長きにわたり試走会企画立案・運営に多大な功績がある。 一方で、支部学術講演会審査委員、学自研参与を務めるなど、支部運営・支部活動への協力は絶大である。
株式会社小野測器 代表取締役社長 小野 雅道	2009年より関東支部主催講演会、支部理事会、支部グループ担当者連絡会の会場提供及び、2010年からは学生の国際交流事業における見学受入れを積極的に行い、支部活動に大きく貢献された。(講演会のべ11回、理事会他2回)
山梨日立建機株式会社 雨宮 清	2011年6月に見学会を受け入れて戴き、地雷除去機製造現場の見学と、地雷除去機を通じた国際貢献に関する講演をして頂いたが、その内容は、2011年度見学会テーマである「貢献」に最もふさわしいものであり、参加者の満足度は4.40(5点満点)と過去最高であった。特に雨宮社長の講演は、エンジニアとしての志の持ち方や人として生きるヒントを与えていただく感動的な内容であった。
独)交通安全環境研究所 環境研究領域	交通研は約3年ごとに講演会を提供し、所内見学とあわせて参加者の満足を毎回得ている。関東支部の活動への深い理解を示されている。
日立オートモティブシステムズ株式会社	2011年度の会員増強活動で、年度初224名から478名(4月1日時点)まで、254名という顕著な会員増にご尽力戴きました。

＜特別感謝状＞	
寺岡 隆	支部報の表紙写真を2009年の51号より現在58号まで無償で提供いただいている。テーマを提示するとそれに見合った光景を想定し、休みを利用し日本中のいたるところに撮影に出かけ、候補となる案を複数支部報の理事会に提供されてきた。昨年末に定年退職されたが、今後も支部報の表紙写真の提供をお願いしていく予定である。

3-3) 2012年度支部功労者表彰選考委員会

表彰選考委員会を組織し、推薦書をもとに2012年度支部事業活動功労者の選考が行われた。

表彰選考委員会は2013年 3月22日(金)に開催され、本年度推薦のあった候補者から5名の会員と4団体を選考し、支部長に報告。2012年度表彰者が決定した。

[支部功労者表彰選考委員会]

委員長：松岡 誠 委員：齊藤敬三、西山一郎、両角卓郎、加藤幹夫 各理事

3-4) 2012年度 関東支部功労者表彰授賞式開催予定

関東支部第3回通常総会(2013年6月6日・如水会館)に引き続き、幸村支部長から2012年度支部事業活動功労者である5名、4団体に表彰状及び記念品を授与する予定である。

2012年度 支部事業活動功労者

受賞者	受賞の理由
篠原 彰 会員	2010、2011年の自動車技術会関東支部支部長を務め、その間、会員サービスの向上、支部活動の活性化に努め、特に学生の国際交流の基盤を整えた功績は大きい。
林田 正文 会員	2001年から12年の長きに渡り講演講習会担当理事として企画遂行を精力的に行い当事業の推進に多大な貢献をした。また時宜にかなった講演テーマを取り上げ、講師の選任」とあいまって、多数の参加者が満足する結果を得た。
米山 洋一 会員	2007年度から見学会担当理事を務め、数多くの見学会を企画し、会員に研鑽の機会を提供した。また、2012年から東北支部の事業活動と連携して2013年5月に“東日本大震災による津波被害から復興した企業及び津波被災地の視察会”を実施し、関東支部のみならず、東北支部の活動にも大きく貢献した。
小島 克己 会員	2000年度から2003年度までテクニカルフォーラム担当理事を、2004年度から2009年度まで社会活動担当理事と、10年の長きに渡り関東支部の事業運営に貢献した。この間、テクニカルフォーラムや講演講習会会場として、幾度も自動車部品会館を提供され、開催準備にご尽力された。2005年度には、自動車技術会会員の拡大という支部方針の下、パーツサプライヤーを対象とした会員増強活動にも大いに貢献された。社会活動では、小学生対象の「くるま未来体験教室」の企画運営に積極的に参画し貢献された。特に山梨県での同教室開催に向けて企画段階から活躍され、同県での初開催を実現させるなど、本支部の社会活動の中心となって活躍された。
関根 太郎 会員	1998年度から2009年度まで学生生活活動担当理事を、2010年度から2011年度まで支部報担当理事を、そして2012年度からは試走会WG担当理事と、14年の長きに渡り、関東支部の事業運営に携わってきた。とくに、学生生活活動においては、2003年度と2011年度に学術研究講演会の会場提供と運営に大きく貢献された。学自研活動にも積極的に支援され、安全運転中央研修所における二輪・四輪の体験型研修は今や恒例の学自研行事になっている。また、自動車技術会本部の学生WEB委員会と連携され、学自研活動のWEBマガジンを通じた広報活動にも寄与された。
株式会社 大嶋電機製作所	2009年6月及び2012年2月の2回に渡り見学会を受け入れて頂いた。見学会においては、ランプ成形型内完成システム(OSI)、成形型内成膜システム(OSI-UMSS)という成形型内でサイドターンランプを完成させる世界初の革新的製造工法の工程、設備を間近で見学させていただいた。又、講師の梅澤隆男氏からは大嶋電機製作所のものづくりの取り組みやご自身のエンジニアとしての経験について講演をいただき、見学会のテーマ“日本の底力”にふさわしい内容となり、参加者に大変好評でした。

慶應義塾大学 理工学部	2010年度学術研究講演会に際し、会場提供、開催準備及び運営に多大な貢献があり、学術研究講演会を成功に導いた。特別講演会講師の交渉、約20名の学生スタッフの手配など同大学の総力を上げて対応戴いた。また、第1回国際交流タイ学生受入れ事業に対し、積極的な学生間の交流機会の提供、宿舍の提供などの支援を戴いた。
明治大学 理工学研究科 機械工学専攻	2012年度学術研究講演会に際し、会場提供、開催準備及び運営に多大な貢献があり、学術研究講演会を成功に導いた。ご協力戴いた多くの職員は役割分担が明確でシステム化され、約20名の同大学学生スタッフと共にスムーズな運営に寄与された。
株式会社ケーヒン	2012年度の会員増強活動で、年度初66名(2012年4月1日時点)から133名(2013年4月1日時点)まで、67名という顕著な会員増にご尽力戴きました。

3-5) 2012年度 関東支部学生活動功労賞授賞式

関東支部学術研究講演会(2013年3月8日・明治大学生田キャンパス)の場において幸村支部長から4名に表彰楯及び記念品が授与された。

2012年度 関東支部学生活動功労者

受賞者	受賞の理由
横田 陽弘 会員	学生委員会メンバーとして関東支部学生活動に尽力し多大な貢献をされた
齋藤 昂 会員	学生委員会メンバーとして関東支部学生活動に尽力し多大な貢献をされた
秋葉 康司 会員	学生委員会メンバーとして関東支部学生活動に尽力し多大な貢献をされた
鈴木 大貴 会員	学生委員会メンバーとして関東支部学生活動に尽力し多大な貢献をされた

3-6) 2012年度 学生自動車研究会功労賞授賞式

関東支部学術研究講演会(2013年3月8日・明治大学生田キャンパス)の場において幸村支部長から2名に表彰楯及び記念品が授与された。

2012年度 学生自動車研究会功労賞受賞者

受賞者	受賞の理由
帷子 良樹 会員	学生委員会委員長として委員会の開催や議事運営を行い多大な貢献をされた
五嶋 千夏 会員	学生委員会副委員長として委員会の開催や議事運営を行い多大な貢献をされた

4) 各種行事 企画・開催

2012年度は「地域社会に貢献」、「会員相互の交流と研鑽の機会の提供」、「学生、若手技術者の育成に貢献特に学生活動の活発化（国内、国外）」、「事業運営に関するノウハウの共有化」「会員の拡大」、を重点項目とした。これらを踏まえ各担当理事会が事業計画を遂行した。

4-1) 総務

- ①今年度第3回支部理事会を山梨県南アルプス市（日立オートモティブシステムズ(株)）で開催した。理事会終了後、甲府市内に移動し、山梨大学では特別講演及び研究施設の見学会を開催し、古名屋ホテルで懇親パーティーを開催し山梨地区会員との交流を深めた。
- ②一昨年から始めた新規事業の国際交流を継続実施した。
日本から学生4名を11月中旬タイに派遣し、講演発表、交流会、見学会等を行った。
2013年3月の関東支部学術研究講演会に合わせて、タイから学生4名を招聘し講演発表、交流会、見学会（小野測器、JARI、産総研、本田技術研究所）等を行った。
- ③2012年度から新規に取り組んだ技術者交流会を第1回女性技術者交流会として2013年3月に如水会館で実施した。パナソニック女性役員を講師に招き、講演会、グループ討議を通じて有意義な会となり、23名の参加者からは大変好評であり、今後も継続したいとの希望も多数寄せられている。

支部行事案内の発行

関東支部の各種行事開催にあたり、支部会員への広報として6回の行事案内を発行・配付した。

〔総務担当理事会〕松岡 誠主担当理事、岩崎雅彦、加藤幹夫、岡部顕史、齊藤敬三、黒澤幸弘、関山恵夫、谷口哲也、東宮真佐人、本田康裕、両角卓郎、各理事

4-2) 講演・講習会

講演・講習会事業は、タイムリーに幅広く自動車関連の技術、研究動向の情報を提供し会員ニーズに合った魅力ある内容となるように12件の企画を実施した。また、特別講演会を3回実施した。

〔講演・講習会担当理事〕齊藤敬三主担当理事、高村昭生副担当理事、大山泰晴副担当理事
石山武、越智純一、金子タカシ、紙屋雄史、白石 隆、嶋村浩二
新明正弘、林田正文、樋口暢宏、古谷博秀、三田忠寛、宮城嘉幸
山川淳也 各理事

4-3) 見学会

見学会事業は、多様な会員ニーズに応えるため業種や業態が偏ることなくバランスのとれた企画を行ない11回の見学会（ミニ講演付）を開催した。

〔見学会担当理事会〕生田清敏（谷口哲也）主担当理事、谷 光志副担当理事、青地 潔、小杉正春、笹沼康典、佐藤由雄、田村正樹、西山一郎、金森啓益、保田正義、米山洋一
各理事 ※（ ）は途中交替の後任理事

4-4) 支部報[高翔]の編集刊行

発行時期を7月、1月とし、スポンサー収入が得やすいようにし、記事についても幅広い層に読んで戴けるものを厳選し、表紙の工夫も行った。

<刊行実績>

- 第58号を特集「かがやく」で、2012年7月に刊行した。
第59号を特集「いどむ」で、2013年1月に刊行した。

〔支部報担当理事会〕黒澤幸弘主担当理事、伊藤利彦副担当理事、大宮正毅、坂出憲俊、龍田恭司
成澤和幸、橋村嘉章、早川英雄（加賀谷 豊）、本田康裕、伊藤 岳 各理事
(株)大成社 ※（ ）は途中交替の後任理事

4-5) 社会活動

関東支部地域の活性化及び社会的貢献活動として、小学生対象の「くるま未来体験教室」、新潟工業短期大学、宇都宮大学、山梨大学との共催イベント（講演会、公開講座）等を実施した。また、新規に長岡造形大学、宇都宮大学との協働、東北復興支援でミニキッズエンジニアを開催した。

〔社会活動担当理事会〕 両角卓郎主担当理事、岩崎雅彦副担当理事、石井 潔、倉橋秀範、小宮孝司
雑賀 高、白石拓也、立川和彦、富樫 晃、早川和行、矢沢滋夫（小木曾 敦）
各理事 ※（ ）は途中交替の後任理事

4-6) 学生活動

(1) 明治大学生田キャンパスにおいて2012年度学術研究講演会を開催、口頭発表70件、ポスター発表18件、あわせて88件の発表と「技術展示」6件の出展があった。参加者は約252名であった。特別講演には『感性を形にする‘ものづくり’』と題して貴島孝雄 山口東京理科大学教授をお招きした。

<今年度表彰実績>

- 【ベストペーパー賞】 8件
- 【ベストプレゼンテーション賞】 8件
- 【ベストポスター賞】 3件

(2) 昨年に引き続き、タイとの国際交流を行った。

- ・ 2012. 11. 9～11. 14 日本学生4名をタイに派遣し、TSAE Auto Challenge見学、講演会（学自研活動、学生フォーミュラ活動、他の紹介）、工場見学、大学訪問、現地との交流会を実施した。
- ・ 2013. 3. 7～3. 13 タイ学生4名が来日、学術研究講演会での発表、企業・研究所（小野測器、JARI、産総研、本田技術研究所）の見学会、日本学生との交流会等を実施した。

〔学生活動担当理事〕 加藤幹夫主担当理事、岡部顕史副担当理事、狩野芳郎、鎌田崇義、草加浩平、佐藤一成、実近宏幸、鈴木康弘、玉井尚利、時田貴史、馬場雅之、本田康裕、三原雄司 各理事

(3) 学生自動車研究会

学生委員会が見学会、講演会等を企画・運営（12回）し、学生活動支援組織（担当理事会、参与会、支援委員）が側面から指導、助言した。

〔学生委員会役員〕 委員長 帷子良樹（東京農工大学）、副委員長 五嶋千夏（日本大学）
書記 齋藤 昂（横浜国立大学）、鈴木 大貴（横浜国立大学）
会計 三木 大輔（神奈川工科大学） Web担当 齋藤 大志 芝浦工業大学
国際担当 酒井 裕一（東京農工大学）、秋葉 康司（芝浦工業大学）

4-7) 試走会WG

- 1) 2012年8月に支部合同の試走会を富士スピードウェイで開催し、27大学（28台）がエントリー、約550名が参加した。
- 2) 2013年3月に関東支部の試走会を富士スピードウェイで開催し、14大学がエントリー、約220名が参加した。
- 3) 2012年4月に車検講習会を実施し21大学40名が参加。7月にイブニングセミナーを開催14名参加。8月の合同試走会中に溶接技術講習会を実施した。
- 4) 2013年3月に日本大学でダンパー講習会、MATLAB講習会を実施し、127名の参加。また、上智大学でモータックセミナーを実施し、31チーム125名の参加があった。

〔試走会WG〕 狩野芳郎主担当理事、本田康裕副担当理事、草加浩平、鈴木 隆、関根太郎、東宮真左人、田渡喜章 各理事